

第3号様式(第9条関係)

特定漁港漁場整備事業の廃止届出書

1 届出の区分

区 分	区 域 名
一部廃止	串木野地区

2 廃止の理由

本漁港は、薩摩半島西部、吹上浜の北端に位置し、古くから遠洋マグロ漁業や水産練製品加工業など、水産業を中心に発展してきた地区で、周辺海域は好漁場に恵まれ、イワシ、アジ、サバなどが水揚げされている。また、近海遠洋マグロ漁船が所属しており、西薩、甌島周辺漁業の生産、流通の中心的漁港として大きな役割を担っている。

本事業では、主に漁業活動の安全性・効率性の向上を図り、水産物の安定的な供給体制を確立するため、平成14年度から開始された特定漁港漁場整備事業計画に基づき防波堤や浮桟橋等の整備を進めてきたところであるが、今般、現状の漁港施設等の利用状況を踏まえて、下記の諸施設について廃止する。

【駐車場A、駐車場B、B道路の廃止】

漁業従事者の駐車場及び当該駐車場へのアクセス道路の整備にあたって、再度利用状況について調査したところ、近年、地域内での高齢化等に伴い想定以上に漁業従事者数が減少傾向にあるため、既存の駐車場に必要な敷地を満足していることが確認されたことから、地元漁業者と協議した上、駐車場A・B及びB道路を計画工種から廃止する。

(串木野地区における漁業従事者数の推移)

H14 組合員数 770 人 → R4 組合員数 305 人

3 当該事業及びその関連事業の進捗状況に関する事項

(漁港施設)

(単位：百万円)

都道府県名	整備対象漁港名	漁港種類	所管	事業主体名	漁港管理者名			
鹿児島県	串木野漁港	第3種	本土	鹿児島県	鹿児島県			
計画施設	計画工事種目	計 画 数 量			事業実施済み数量			届出の 対象 (廃止)
		単 位	計画数量	計画事業費	単 位	事業実施 済み数量	事業実施 済み事業 費	
外郭施設	島平防波堤 (突堤)	m	160	1,000	m	160	1,157	
	島平防波堤 (内)	m	90	356	m	90	356	

	野元導流堤 (改良)	m	117	70	m	117	147	
	沖防波堤 (本浦)	m	110	1,792	m	110	1,761	
	護岸(改良)	m	80	16	m	80	10	
水域施設	-2.0m航路	m ²	4,000	55	m ²	4,000	55	
	-2.0m航路	m	50	42	m	50	42	
係留施設	浮棧橋(本浦)	基	1	153	基	1	153	
	浮棧橋 (平行式)	基	1	100	基	1	209	
	浮棧橋(改良)	基	1	150	基	1	60	
輸送施設	B道路	m	230	23	m	0	0	○
	駐車場A	m ²	2,127	6	m ²	0	0	○
	駐車場B	m ²	5,032	10	m ²	0	0	○
漁港施設用地	胸壁(改良)	m	65	19	m	65	18	

(漁場の施設等)

(単位：百万円)

都道府県名	整備対象漁場名	所管	事業主体名	関係市町村名	対象生物			
鹿児島県	串木野漁場	本土	鹿児島県	いちき串木野市	アジ類、タイ類等			
計画施設	計画工事 種目	計画数量			事業実施済み数量			届出の 対象
		単位	計画数量	計画事業費	単位	事業実施済み数量	事業実施済み事業費	
増殖用施設	魚礁	空m ³	1,587	34	空m ³	1,587	34	

(関連事業による施設整備の進捗状況)

施設名	施設の規模と内容	施設の進捗状況
なし		

4 事業実施済み箇所の機能の発揮に関する事項

事業実施済み箇所の機能の発揮の様子	備考
○島平防波堤(突堤)、島平防波堤(内)、沖防波堤(改良) 防波堤の整備・改良により、港内静穏度が確保され、陸揚作業等の安全性の向上及び効率化が図られた。	外郭施設

○野元導流堤(改良) 導流堤の改良により、背後の航路における漁船の安全な航行が確保された。	外郭施設
○護岸(改良)、胸壁(改良) 防風柵の設置により、物揚場における陸揚作業等の安全性の向上及び効率化が図られた。	外郭施設、漁港施設用地
○-2.0m航路 航路の整備により、漁船の安全な航行が確保された。	水域施設
○浮棧橋(本浦)、浮棧橋(平行式)、浮棧橋(改良) 干満差の影響により、陸揚作業等に多大な労力を要していたが、浮棧橋整備・改良により、作業効率の向上及び就労環境の改善が図られた。	係留施設
○魚礁 増殖に資する魚礁の整備により、沿岸漁業の生産量の安定及び操業の効率化が図られた。	増殖用施設

5 廃止したことによる影響に関する事項

影響の内容	備考
<p>計画施設の内、外郭・水域・係留・用地・増殖用施設については整備済みであり、本計画の主目的である作業の安全性の向上及び効率化並びに就労環境の改善は図られている。</p> <p>輸送施設については、高齢化等に伴う漁業従事者の減少により、所要面積が減少しており、既存施設において必要な敷地面積が確保されていることから、本計画から廃止したことによる影響はない。</p>	<p>廃止については、地元漁協と調整済み</p>

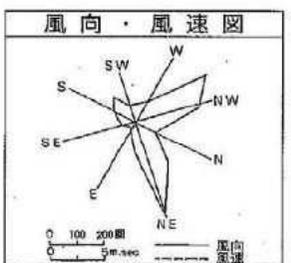
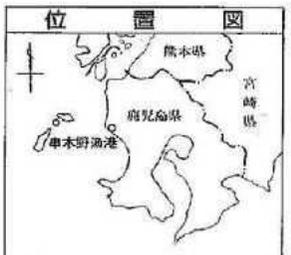
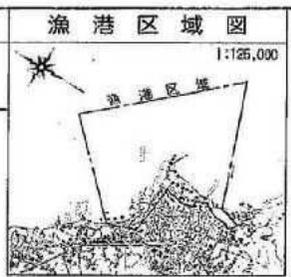
6 今後の課題と対応に関する事項

本漁港は、圏域内で漁獲される水産物が水揚げされるほか、圏域外の漁船も水揚げするなど地域の重要な生産拠点漁港に位置付けられている。

本漁港では、機能保全計画に基づき漁港施設の老朽化対策を実施しており、今後も日常点検等により、施設の健全度を確認し、計画的な老朽化対策を実施していく必要がある。また、主要な陸揚岸壁及び防波堤については、機能診断結果に基づく機能強化工事の実施を検討し、生産拠点漁港としての機能維持を図る。

漁港漁場整備長期計画
串木野漁港流通(特定)事業計画平面図

漁港番号	種別	所管	事業主体	管理者	施行場所
4930030	第3種	本土	鹿児島県	鹿児島県	鹿児島県串木野市本浦

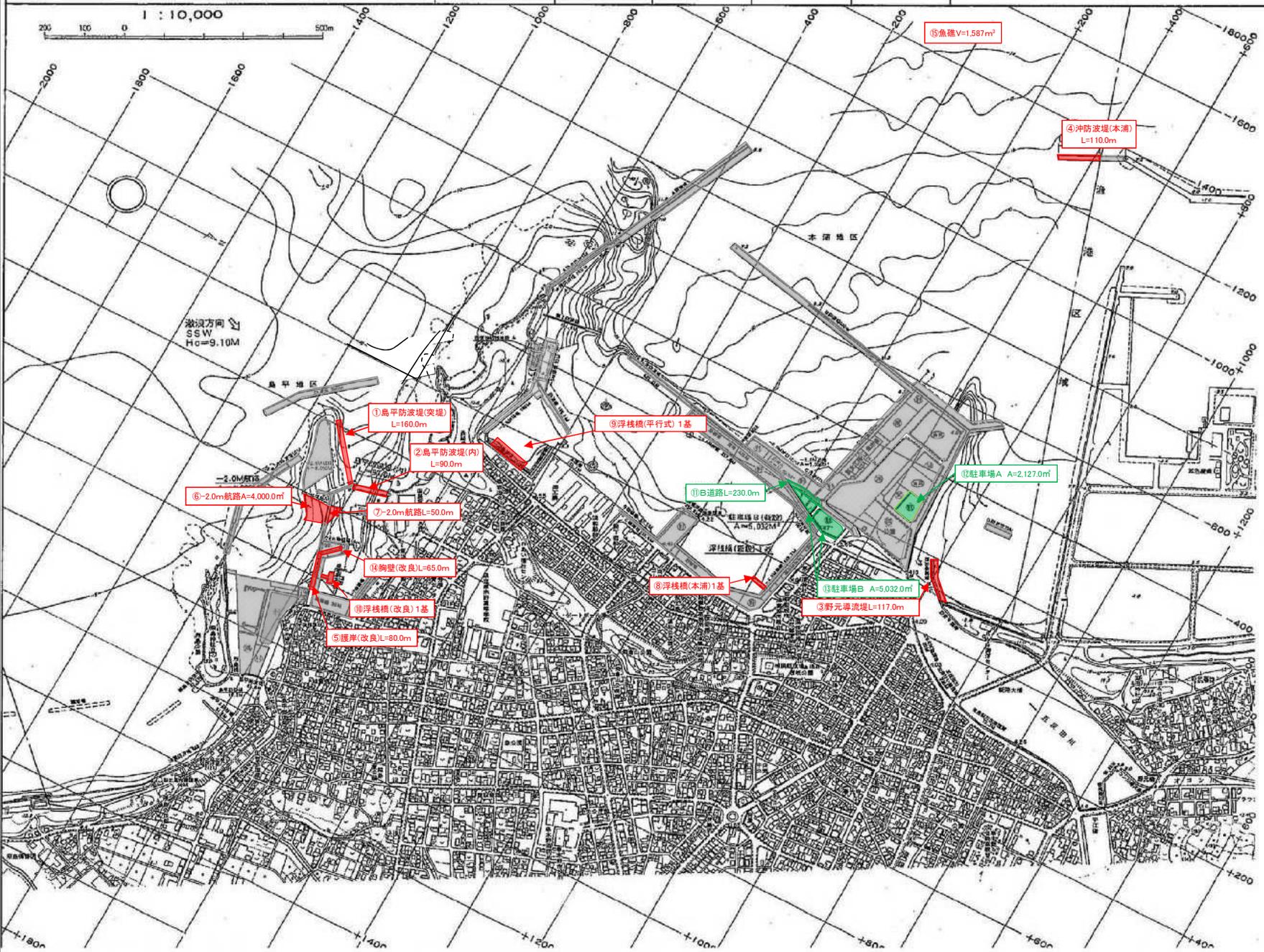


潮位図

H.H.W.L.	+4.00
H.W.L.	+3.00
T.P.	+1.60
M.L.W.L.	+0.70
L.W.L.	+0.00

凡例

- 他事業により整備
- 当該事業基本計画
- 廃止施設
-
-



全 景



平成14年3月 撮影



平成26年8月 撮影



吹上浜県立自然公園(長崎鼻公園)

平成19年 7月撮影



島平地区の波浪状況

平成15年 7月撮影



出漁前の準備作業状況
干満差が大きいいため、準備作業が重労働となっている。

平成25年 2月撮影



出漁前の準備作業状況
干満差が大きいいため、漁船への乗降作業も重労働である。

平成25年 2月撮影



浮棧橋陸揚げ状況
漁業従事者の高齢化が進み、陸揚げ作業においても重労働となっている。

平成19年 7月撮影



浮棧橋の老朽化により車の出入りが不可能である。

平成19年 7月撮影

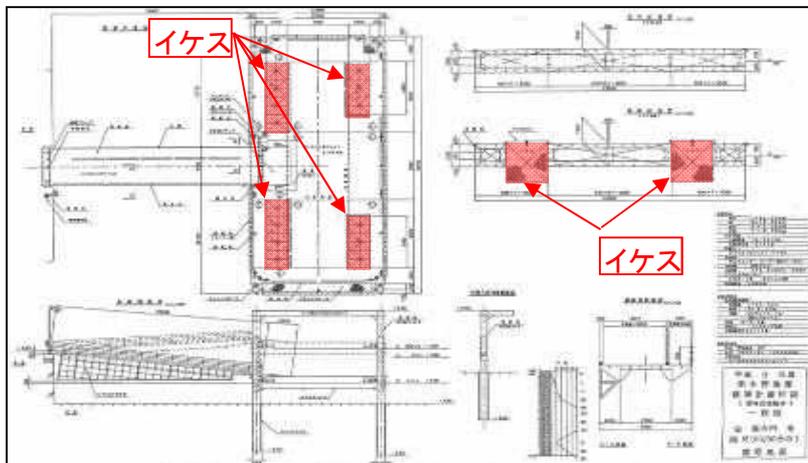


浮棧橋本体の防舷材取付状況



浮棧橋本体に設置された生け簀の現在の状況

平成19年 7月撮影





護岸改良(防風柵設置要望箇所)

平成19年 7月撮影



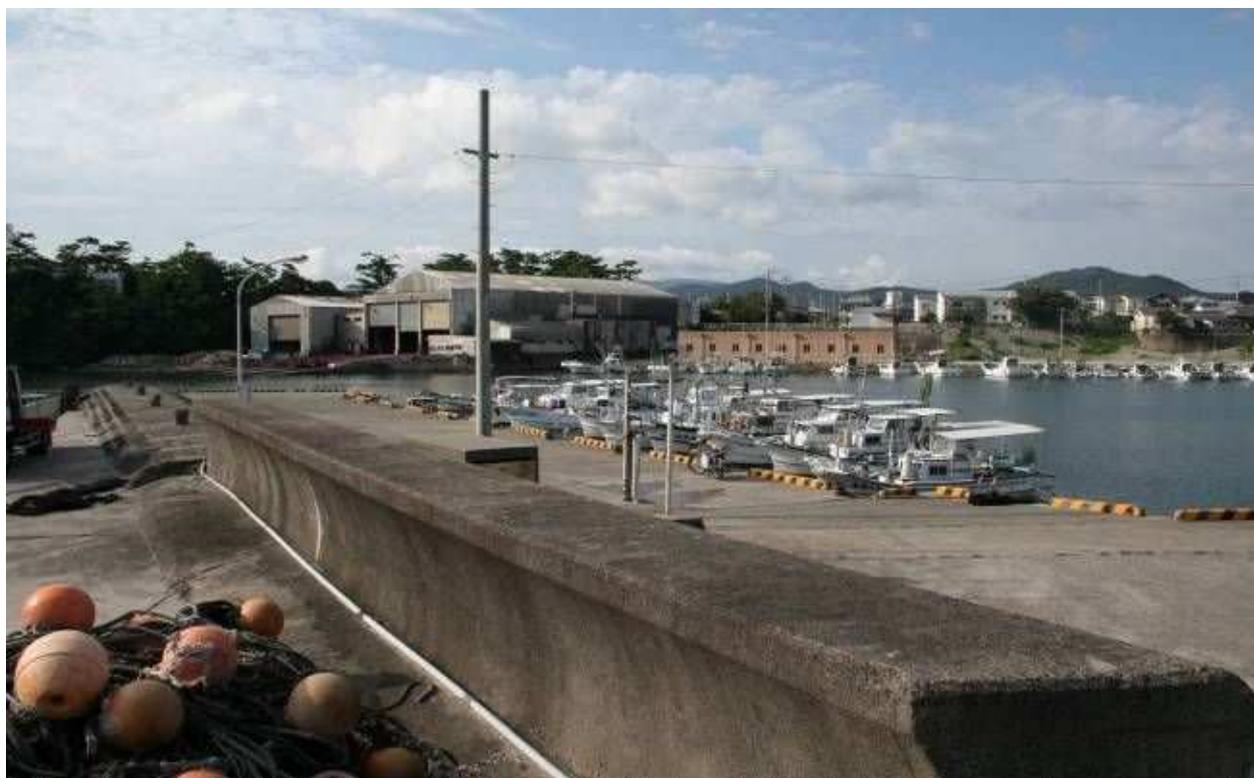
泊地内で係留中に強風により転覆した。

平成18年 8月撮影



護岸改良・胸壁改良(防風柵設置箇所)

平成15年 7月撮影



胸壁改良(防風柵設置箇所)

平成19年 7月撮影